

夏休み子どもの日

なかこうじ児童公園を守る会 会長 福地 烈

夏休み子どもの日2024を7月27日(土)に、なかこうじ児童公園で行いました。当日は、なかこうじ児童公園を守る会の皆様のご協力をいただき、今年も昼の部(遊び)と夜の部(蟬の羽化)を実施することができました。

昼の部は、子どもたち16人と保護者の方々11人の計27人の参加者がありました。ジャンボシャボン玉が飛び回る姿を見て、嬉しそうな笑顔があふれていました。ホールインワンゲームでは、ナイスショットのかけ声のもとに、満足そうな喜びがあちらこちらで見られました。一人一人が楽しいひと時を過ごすことができたようです。

夜の部は、子供たち17人と保護者の方々16人の計33人の参加がありました。天候が心配でしたので、予定を早めて蟬の羽化についての説明を行い、雨が降る前に、昨年は一匹しか見られなかった脱皮の瞬間を、今年は数多く見ることができました。大人でも見たことなかった方もいられて、有意義な時間を過ごすことができたようです。

いろいろな遊びや楽しいことがたくさんある中、自然に触れることと簡単な遊びの中から、夏の思い出の一つが子どもたち心の中に出来たのではないのでしょうか。彼らの笑顔と喜びを感じることができた一日でした。



ひたちシーサイドマラソン



11月17日(日)、日立市制85周年を記念した、日立市初のフルマラソンが開催されました。当日朝、中小路交流センターに有志20名が集まり、説明を受けてから、中小路学区のけやき通りで、それぞれの配置につき、観察員のボランティアをしました。

コース観察員業務とは「選手が正しいコースを走れるように誘導」「車両の誘導及び、停止の協力を求める」「応援者、歩行者の誘導」などです。

降っていた雨も間もなく止み、青空が広がると季節外れの暑さに。加えて日立は坂が多い街、アップダウンがきつかったという声がSNSなどで多く見られました。

「パパが走るんだ」と言う近所の男の子が、けやき通りを走る選手にハイタッチ!!(ランナー側はロータッチ)皆さんを元気づけ、笑顔にしていました。

出走者は4,396人。完走者は3,671人。完走率は83.5%だったそうです。走った方も応援した方もお疲れさまでした。

隠れていた体力

健康推進部長 穂積 とし子



11月10日(日)、中小路体育館にて第9回日立地区五学区4コートゲームが開催されました。

他の学区ではママさんバレーチームで活躍している方々が参加、体育館に入った瞬間に、えーと思ってしまうました。

中小路Aブロック・デコピンチーム、Bブロック・ドジャーズチームの2チームが参加しました。平均年齢60歳代、70歳代チームです。腰、膝がと言いつつメンバー交代しながら4試合を戦いました。

デコピンチームの若手の高校生が前衛でボールを采配してくれたので、もしかして予選通過の期待もありましたが、あと一步のところでは予選通過はなりませんでした。でも、試合が終わった後の参加者の顔は、やり切ったという表情をしていました。

結果はAブロック・デコピンチーム3位、Bブロック・ドジャーズチーム4位、よく頑張りました。立派な成績でした。



中小路交流センター 協力員として

オノザワ ミユウ
協力員 鬼澤 海有



8月から協力員としてお世話になっております鬼澤です。

今まで中小路交流センターとの関わり合いはなかった私ですが、ご縁があつて協力員として働かせていただくことになりました。まだまだ慣れていないことも多く、至らない点も多々あるかと思いますが、利用者の皆様に快適に過ごしていただけるよう努力していきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。

健康測定と玉入れと

健康推進部 松本 弘之



第2回なかこうじ健康フェスタが10月12日(土)、なかこうじ児童公園で開かれました。50歳代から90歳代までの参加者は50人弱。小学校の愛好作業と重なり、子どもたちの声はありませんでしたが、それにも増す歓声が聞かれました。

会場では血圧、血管年齢や骨密度の数値測定のほか、①握力②片足立ち③体前屈④障害物歩行の体力測定コーナーが設けられ、計測結果に一喜一憂する姿や、保健師からのアドバイスには熱心に耳を傾ける様子も見られました。

フェスタのフィナーレはスピード玉入れ競争でした。かごにお手玉大の布製の球を60個入れた後、最後のアンカーボールを入れた時点でフィニッシュ。その時間を競います。参加者は6人ずつ6チームに分かれ、1チームごとにプレーします。

直径44センチ高さ3メートルのかごが、かなりの高さを感じられ思うように入りません。拾う、集める投げるの繰り返しで、7分を超えるチームも。最後の一球が入った瞬間には、全員の歓声とため息が入り混じりました。

2回目には作戦を練るチームも現れました。数個を同時に反対から投げ、玉同士を当てて真下のかごに落とそうとするものです。狙いは見事に的中。優勝タイムは2分半の記録でした。

晴天に恵まれた一日。芝生の上での体験プレーは、楽しさや健康の大切さを改めて認識させてくれたのではないかと思います。

